



令和 8 年 9 月 29 日

広島大学と常石グループとの包括的連携協力
に関する協定の締結

広島大学と常石グループ株式会社は、これまでの船舶・海洋分野を中心とした連携をさらに発展させ、幅広い分野での連携を推進するため、包括的連携協力に関する協定を締結します。

本協定の締結にあたり、10 月 5 日（月）に東京都内で調印式および記者会見を開催します。また、終了後には「海洋・海事産学官交流会」を開催しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

< 調印式及び記者会見 >

1 日時、次第（予定）

令和 8（2026）年 10 月 5 日（月）18:00～18:30

18:00～18:05 出席者・来賓紹介

18:05～18:15 挨拶（越智学長、河野会長）

18:15～18:20 調印・記念撮影

18:20～18:30 記者会見

2 会場

TKP 新橋カンファレンスセンター13 階 カンファレンスルーム 13N
（〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目3 番 1 号 幸ビルディング）

3 出席者（予定）

○ 広島大学

学長 越智 光夫

理事・副学長 金子 慎治

○ 常石グループ株式会社

代表取締役会長兼グループ CEO 河野 仁至

常石造船株式会社

代表取締役社長執行役員 奥村 幸生 ほか

< 海洋・海事産学官交流会 >

1 日時

令和 8（2026）年 10 月 5 日（月）18:30～20:30

2 会場

TKP 新橋カンファレンスセンター12 階 カンファレンスルーム 12 I

3 参加費

3,000 円

＜これまでの連携と今回の協定について＞

広島大学と常石造船株式会社は 2004 年に包括的研究協力協定を締結して以来、船舶の性能・構造・設計・建造技術をはじめとする幅広い分野で共同研究を継続してきました。

2019 年には、研究開発に加え、人材育成や教育面にも連携を広げる包括的な協力体制を構築し、共同研究講座の設置や国際人材の育成など、産学連携を深化させてきました。

最近では、DX や環境などの新たな分野にもテーマが広がり、20 年以上継続している産学連携体制の中で、累計 295 件の共同研究に取り組み、ビジネスへの登用率は 75% を越える実績となっています。この長年にわたる産学連携の成果を、地域の造船・海事産業の発展につなげています。

このたびの協定を機に、造船、海運、商社・エネルギー、環境、ライフ＆リゾート、社会貢献推進等の幅広い事業領域について、常石グループ株式会社及び常石グループ会社との連携を発展させ、瀬戸内地域を起点として、大学の「知」を核に、産業界・自治体・地域が共創し、研究開発・人材育成・実証・社会実装・産業化を循環させるイノベーション・エコシステムの形成を目指します。これにより、社会的価値の創出を通じた地域社会への貢献と国際競争力の強化を図り、広島県を中心とした、瀬戸内地域における地方創生と地域の発展につなげてまいります。

【お問い合わせ先】

広島大学 呉市・広島大学 Town & Gown Office Tel：070-1477-8445 E-mail：kure-tgo-admin@office.hiroshima-u.ac.jp
--